

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
社会的養護Ⅱ Social Care		児童教育学科 幼児教育学専攻	1年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	1	選択	井原 貴美	
概要				
<p>社会的養護の実施体系の一つである施設養護の児童養護施設のしくみそして家庭養護について具体的に学ぶ。また、事例を紹介することで具体的な支援について学び、子どもの理解をする。専門職としての倫理、知識、技術について学ぶ。また、これからの社会的養護について考察する。</p>				
到達目標				
<p>(1) 社会的養護とは何か、児童養護施設のしくみや家庭養護について説明することができる。 (2) 子どもたちの支援について保育士の専門性を踏まえた説明を具体的にすることができる。 (3) 子どもたちの最善の利益を考え、実際に計画を作成し期限内に提出する。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 2 子どもたちの理解と権利擁護 3 施設養護とは(特に児童養護施設について) 4 家庭養護とは 5 入所や委託までの流れ 6 社会的養護における保育士の倫理及び責務 7 ケアマネジメントと自立支援計画の作成 8 記録及び自己評価 9 養育 — 日常生活支援 10 心理的支援 11 自立支援 12 社会的養護における保育士の専門性 13 社会的養護におけるソーシャルワークについて 14 グループワーク 15 これからの社会的養護の課題と展望 				
テキストおよび 参考文献	基本保育シリーズ ⑱社会的養護内容			
メッセージ な	<p>児童虐待などのような問題が増加している現在、保育所で働く保育士においても、児童養護施設などの保育士の職務内容や役割を学ぶことが必要とされる。児童養護施設などで暮らす子どもたちやその子どもたちを支える保育士の職務内容に関心を寄せることを期待したい。 保育士証：必修科目</p>			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 社会的養護とは何か、児童養護施設のしくみや家庭養護について説明することができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いのない説明ができる。	最低限の説明ができる。	説明できない。	定期試験 (知識・理解)	30%
(2) 子どもたちの支援について保育士の専門性を踏まえた説明を具体的にすることができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いのない説明ができる。	最低限の説明ができる。	説明できない。		30%
(3) 子どもの最善の利益を考えたうえで、実際に計画を作成し期限内に提出する。	子どもの最善の利益をよく考えて作成している。	子どもの利益を考えて作成している。	最低限の内容が記入でき期限内に提出する。	提出していない。	課題提出 (関心・意欲・思考・判断力・表現力)	40%